

様式第7号（第21条関係）

番 号

令和7年10月29日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀県杵島郡白石町大字福吉260番地1  
団 体 名 特定非営利活動法人 きー坊と愉快的仲間たち  
代表者職・氏名 理事長 金丸祐樹  
電 話 番 号 080-3185-0439

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による  
寄附金活用実績報告書

令和6年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

-

令和6年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

1 団 体 名 : 特定非営利活動法人 きー坊と愉快的仲間たち

2 事業実施期間 : 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日

3 事業の背景 (※事業計画書から転記)

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

高齢者の健康寿命を延ばす取り組みや青少年健全育成に組み、地域コミュニケーションの向上に尽力をつくしたい。

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

下区祭りの出演では、復活の歌「飛べないイーグル」を唄い、その後に会場全員(約100人)と下区は良か処ヨイノヨイと地域名を入れたご当地じゃんけん大会で盛り上がり、地域の活性化に努めました。サロンの講演では、長寿の壺のなかから、①笑う、②体操する、③熱中症にならない④騙されないなどの小話で長生きのコツを披露し、特に今年の夏は暑かったので熱中症対策と近年は特殊詐欺が横行していることで、怖い強盗団の話の盛り込み被害がないように努めています。

②佐賀から広がった社会像 (該当する活動のみ)

白石地区で行っているこども食堂で他の組織からの援助や参入があり福祉活動の輪が広がった。

5 寄附金活用事業実績 : (別記1)

6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)

7 寄附金活用額 : (別記3)



(別記2) 次年度繰越活用見込み

○次年度に繰り越した寄附金の活用見込み

事業名	具体的な事業内容 (予定) ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所 (見込み)	事業費の 支出見込み額 [単位: 円]	うち寄附金 活用見込み額 [単位: 円]
健康サロン	①地域活性化、高齢者の健康推進・防災対策 ②下区地区住民・サロン参加高齢者 ③祭り・サロンでの講演	①依頼者の希望日 ②各公民館	247,438	247,438
子ども食堂	①青少年健全育成と知育コミュニケーションの活性化 ②児童生徒・家族 ③子ども食堂・紙芝居・無料塾・紙ヒコーキ	①年12回 ②白石町総合センター	400,000	400,000
計			647,438	647,438

(別記3) 寄附金活用額

<b>【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)</b>		<b>1,685,256</b>
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	1,685,256
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	1,677,050
	前年度控除額(県事務経費)還付分	8,206
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	0

<b>【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)</b>		<b>1,037,818</b>
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	350,233
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	687,585
	返礼品等の調達に係る費用	504,032
	返礼品等の送付に係る費用	141,153
	広報に係る費用	0
	事務に係る費用	42,400

<b>佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)</b>		<b>647,438</b>
-------------------------------------	--	----------------

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

<https://fields.canpan.info/organization/detail/1096733249#attached>